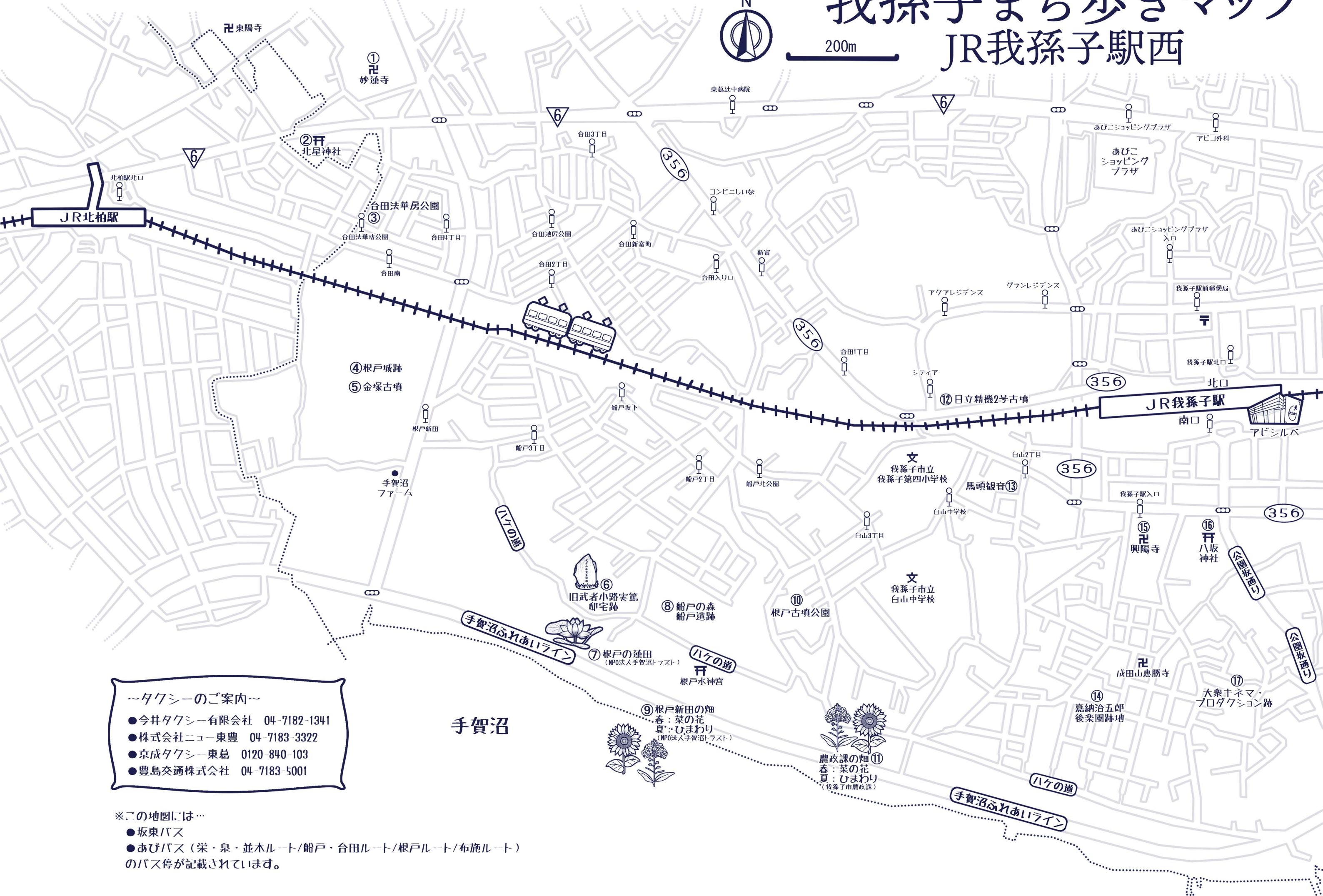


我孫子まち歩きマップ

JR我孫子駅西



200m



～タクシーのご案内～

- 今井タクシー有限会社 04-7182-1341
- 株式会社ニュー東豊 04-7183-3322
- 京成タクシー東葛 0120-840-103
- 豊島交通株式会社 04-7183-5001

※この地図には…

- 坂東バス
- あびバス（栄・泉・並木ルート/船戸・台田ルート/根戸ルート/布施ルート）のバス停が記載されています。

①妙蓮寺
宗派：日蓮宗
本尊：一塔両尊四士、日蓮聖人
寺宝に清正公像題目（慶長4年（1599年）清正筆）や法華曼荼羅図（江戸時代作）、陶製仁王像などがある。
※陶製仁王像（市指定文化財）江戸末期の名工2代目仁阿弥道八による作。像高は阿行像30.5cm、吽形像31.0cm。両像とも背面の裾に「道八」の篋書銘がある。

②北星神社
祭神：天御中主命（あめのみなかぬしのみこと）
本尊：相馬氏と関わりがある妙見菩薩とは北極星を神格化したもの。
創建：中世、相馬氏所領の時代。
妙見菩薩の神使として狛犬の代わりに一對の石亀があり、やはり阿・吽である。
春には境内の桜の大木が美しい花を咲かせ、見応えがある。

③台田法華坊公園（北星神社裏）
法華坊遺跡があった。時代は分かっていない。館跡は中世初期の型式。土塁と堀は中世城郭に多い型式。

④根戸城址（根戸荒追。私有地。説明板参照）
城跡の土塁・空堀跡など、全体の依存状態は極めて良好。
見学は要相談：NPO法人手賀沼トラスト事務局 富澤様（Tel.090-2234-5610）に問合せ。

⑤金塚古墳（根戸城跡西側。私有地、非公開。説明板参照）
古墳の造立は6世紀初頭と推定。直径20m、高さ2mの円墳。昭和38年、東大考古学立花研究室が調査し、須恵器、埴輪、鉄器、短甲（鎧）、石枕、銅鏡などが出土。畿内など遠い地域との交流を物語る。
出土物は千葉県指定文化財となっている。

⑥旧武者小路実篤邸跡（私有地）※説明版参照
見学希望者は、三協フロンテア(株)総務課（Tel.04-7133-6666）に問合せ。
武者小路実篤（大正5～ 7年（1915～1918年）住）小説家・劇作家・詩人。
明治43年（1910年）文芸雑誌『白樺』刊行。
主な作品に「ある青年の夢」「日本武尊」「不幸な男」「新しき家」他。昭和26年（1951年）文化勲章受章。
敷地南側の道を「ハケの道」といい、昭和の半ばまでは手賀沼湖畔に沿って農道程度の道が志賀直哉邸跡の前を通り高野山まで続いていた。志賀と武者小路等は湖上を小舟で行き来したという。

⑦根戸の蓮田（NPO法人手賀沼トラスト）
NPO法人手賀沼トラストが管理する蓮田。毎年7～8月にかけて色鮮やかな花が楽しめる。

⑧船戸の森（根戸船戸緑地）・船戸遺跡
常緑樹・落葉樹間を散策できる、市民憩いの場。野鳥観察も楽しめる。崖下に湧水あり。
現在は消失している船戸遺跡だが、昭和36年（1961年）に東京大学によって行われた発掘調査では、軒丸瓦・軒平瓦・平瓦の破片が出土している。

⑨根戸新田の畑（NPO法人手賀沼トラスト）
NPO法人手賀沼トラストが管理する畑。春には菜の花、夏にはひまわりで迷路を作り、イベントを開催している。
参加無料で楽しめる季節の風物詩である。

⑩根戸古墳公園※説明板参照
根戸船戸古墳群は6基あったが、2号墳（7世紀末）のみ保存。全長22m、高さ1.6mの前方後円墳の変形。
周辺から須恵器や鉄器が出土。

⑪農政課の畑
我孫子市農政課が管理する畑。春には菜の花、夏にはひまわりのイベントを開催している。
こちらの畑では摘み取り体験（有料）もできる。毎年人気のイベント。

⑫日立精機2号墳（市指定文化財 説明板参照）
7世紀前半、横穴式石室をもつ前方後円墳。全長30m、高さ2.5m。
盗掘され遺体や副葬品はない。石室は風化が著しく埋め立てられている。

⑬馬頭観音
昔、我孫子宿に入る手前の目印にしたといわれている。
馬頭観音：牛馬の守り神。当時、運送で重宝した馬の供養碑。
三面六臂立位石像（高さ0.9m）で合掌印を結び、剣・斧・三鈷などを持つ。

⑭嘉納後楽農園跡（現在は宅地。）※説明板参照
嘉納治五郎は、兵庫県生まれの教育家・柔道家。講道館柔道創始者。
学習院教頭、東京高等師範学校（現つくば大学）校長を歴任。
明治42年（1909年）アジア初のIOC委員に就任。
昭和15年（1940年）第12回オリンピックを東京に招致成功したものの第2次世界大戦で中止となった。
嘉納は白山の地に約2万坪を取得し、理想の学園を設けようとしていたとされる。
大正時代、「嘉納後楽農園」を開設。購買意欲を高めるために、カボチャにラベルを貼る事を創案。
「栗南瓜…風味名称の如く栗の如し」農園はおよそ20年余存続。嘉納の死後、宅地として分譲された。

⑮興陽寺
四国相馬霊場八十八ヶ所59番札所。
宗派：曹洞宗
本尊：薬師如来
開山：天正8年（1580年）大涼玄樹大和尚
開基：山高八右衛門（牛込住、直参旗本1800石）開基の位牌にあり。
江戸時代、有力な檀家だったことから開基になったと考えられる。
木鼻：平成13年（2001年）9月5日完成。
正面の2本柱の上に左右対称にある狛犬と竜の頭部はそれぞれ阿・吽を示す。
九年母（くねんぼ）：蜜柑の木。今はない。
俳人石田波郷が「九年母や我孫子も雪になりにけり」と詠む他に釈尊と弟子の像、二宮金次郎像、我孫子宿本陣墓所、薬医門など見どころが多い。

⑯八坂神社
祭神：素佐之男命（すさのおのみこと）。通称は天王さま。
創建：応永3年（1396年）
我孫子宿の誕生に伴い、宿の中心に守り神として建立されたと考えられる。
“天保12年11月吉日”と記入した庚申塔がある。
毎年7月に本神輿や山車が出る、市内最大規模の例祭が開催される。

⑰大衆キネマ・プロダクション跡地（現在は宅地）
昭和5～7年（1930～1932年）岡田嘉子プロダクションの映画撮影所。
「君恋し」「東京行進曲」など多くの映画を撮影し、昭和7年に松竹蒲田撮影所に吸収された。

MEMO

